

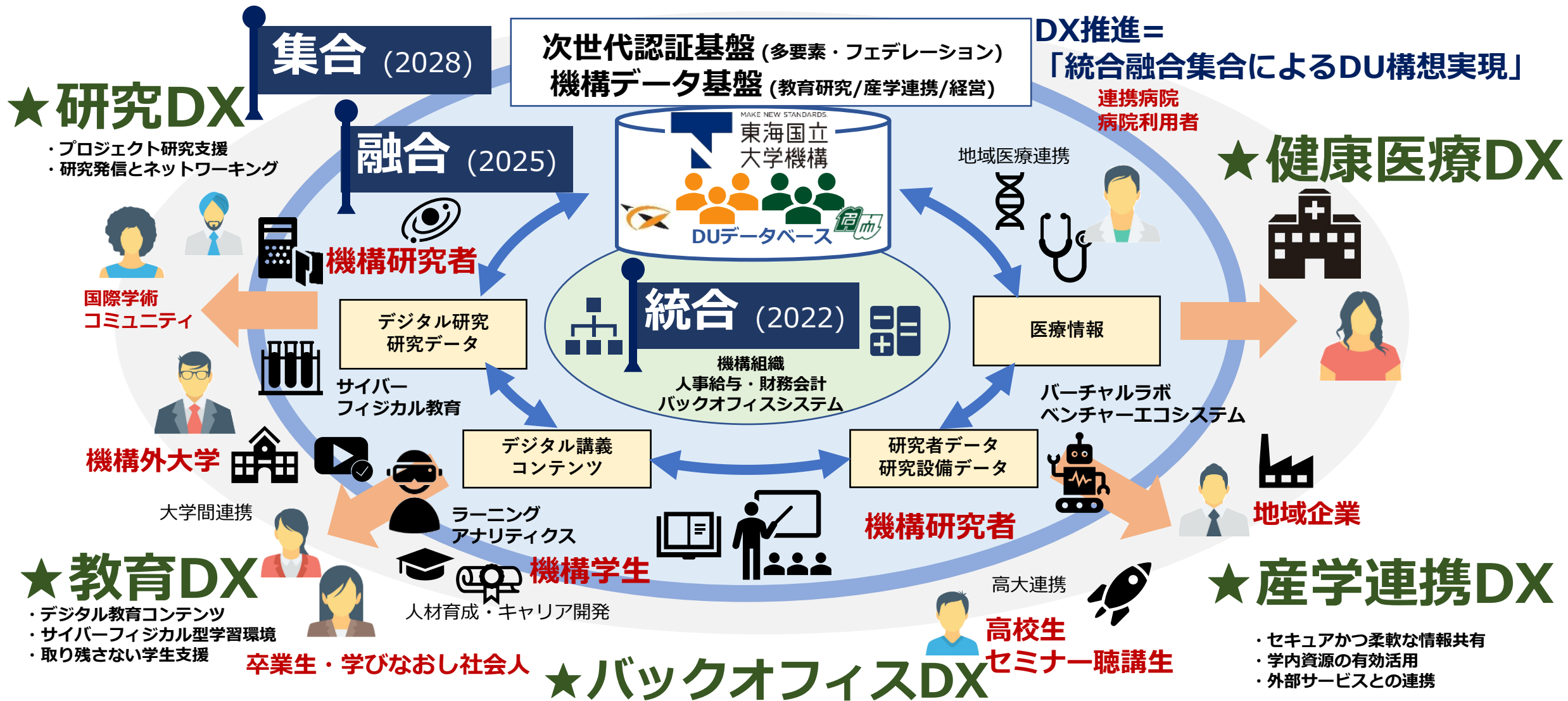
# 東海国立大学機構DU構想実現に向けて 名大情報システム刷新移行ガイド

名古屋大学情報連携推進本部  
名古屋大学情報基盤センター

# デジタルユニバーシティ構想と情報システム

- デジタルユニバーシティ構想（DU構想）とは
  - 東海国立大学機構が、参加大学の教育研究コンテンツを共通利用可能にするとともに、教育研究コンテンツの規模と流通性ならびに相互運用可能性を高めることで、学生・研究者に留まらず、産業界、高校生、市民、病院利用者など100万人の大学ステークホルダーに知の価値とコミュニケーションの場を提供し、地域全体の新しい社会づくりに貢献する構想です。
- DU構想を実現するために情報システムを刷新します
  - 機構の情報システムを統一し利便性向上
  - 教職員・学生が業務・学修に利用可能な共通ソフトウェアを提供
  - ワンストップのオンラインコミュニケーションツール提供
  - セキュリティを強化した認証システムを導入

# 東海機構100万人デジタルユニバーシティ構想



# 名大情報システム更新ロードマップ

日程は変更の可能性あり

**終** 左記は旧サービス終了・  
変更に伴う移行期限です

2021

2022

2023

2024

## アカウント

**旧名大MS365 ID**  
nagoya.taro@a0.nagoya-u.jp



▼2022.1  
Teams集中移行

機構ア  
カウ  
ントへ移行

2022.10  
**終**

**機構アカウント**  
bc.12d.3456@f.thers.ac.jp



Teams, Officeなど

▼2022.8 機構MS365テナント  
岐大利用スタート

▼2021.7 機構MS365利用開始  
機構アカウント配布

▼2022.2 機構Shibboleth  
▼2022.4 機構LDAP

機構アカウントに  
よる認証へ移行

**名大ID**  
ab1234567



多要素認証導入：▼2022.2 主要サービス  
▼2022.3 その他サービス  
▼2022.4 多要素認証化完了

2025.3  
**終**

## メール サービス

**全学メール**  
nagoya.taro@  
a.mbox.nagoya-u.ac.jp

▼2021.12 アクセス学内限定化  
▼2021.11 Webメール多要素認証化  
▼2021.9 機構メールへ転送

▼2022.4 全学メール新規発行停止

2023.4  
**終**

機構メールへ移行

**機構メール**  
tokai.taro.x9@  
f.mail.nagoya-u.ac.jp

▼2021.7 機構メール発行・機構メールシステム提供開始

## NUSS



▼2022.4.1 ログインの学内限定化

## VPN

▼2021.10.4 多要素認証導入  
▼2021.12.10 旧認証の停止

# 機構アカウント/機構ID/ 名大ID/名大MS365アカウント

新

## 機構アカウント

- 各種システムにログインするためのアカウントです
- Teamsなどのログインにも使用します
- 多要素認証で高い安全性を持ちます

アカウント形式  
bc.12d.3456

## 機構ID

- 名大IDの機構版で、名大ID所有者は引き続き同じIDです
  - 個人をシステム内部で識別するID番号です
- 岐阜大の方には機構アカウントと共に新規発行されます

アカウント形式  
ab1234567

継続

## 名大ID

- 既存システムのログインに当面の間使用します
- 新たに多要素認証を導入して安全性を高めます

アカウント形式  
ab1234567

廃止

## 名大MS365 ID

- これまでTeamsなどのログインで利用していたものです
- 2022年10月に利用停止となります

アカウント形式  
nagoya.taro@a0.nagoya-u.jp

# 「機構アカウント」によるシステムログイン

- 東海機構の大学間連携強化,  
今後増加する共通サービスで使用

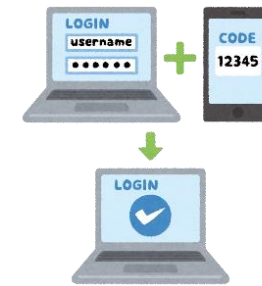
- Microsoft Office 365, Teamsをはじめ  
様々なサービスのログインに利用
- 多要素認証による高いセキュリティ実現

- アカウントの統一

- 現在利用しているID（名大ID等）によるログインを  
順次機構アカウントでのログインへ統一します

機構アカウント

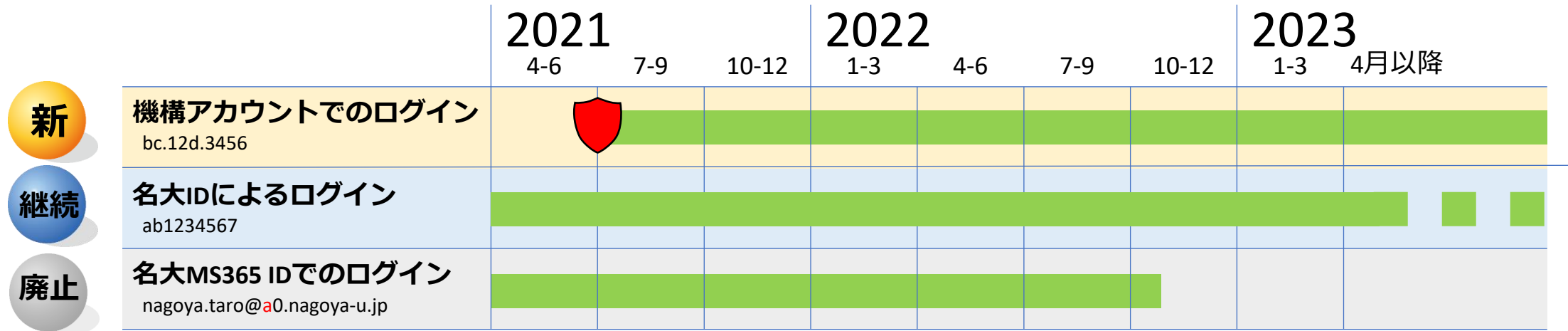
bc.12d.3456



機構アカウントの案内

<https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/thersac/>

# アカウント関連スケジュール



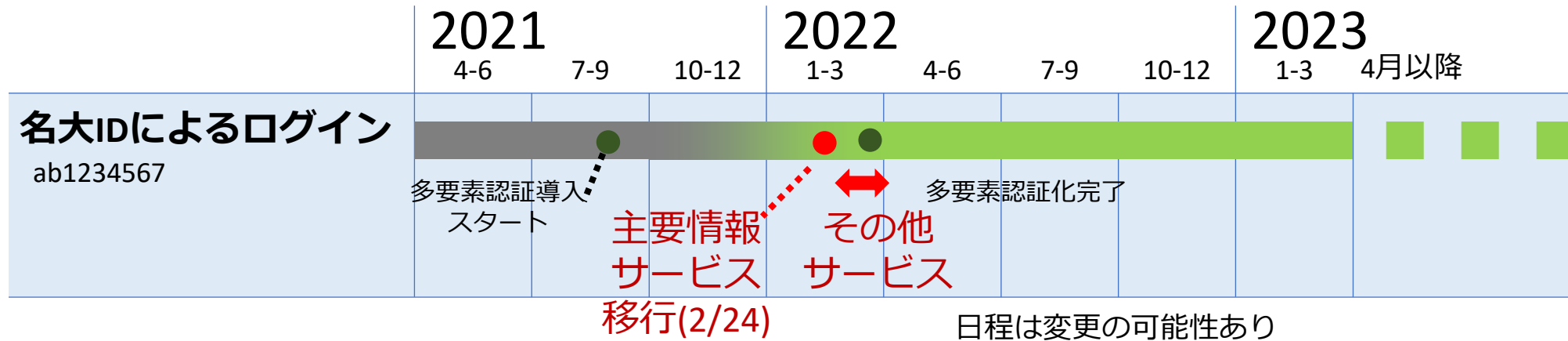
多要素認証を導入

日程は変更の可能性あり

- 機構アカウント
  - 現在配布中で, MS365 (TeamsやOffice等) をはじめ利用可能サービスを拡大します
- 名大ID
  - 名大IDによるログインは段階的に終了の予定です
  - 2021年8月から当面のセキュリティ確保のためCASへの多要素認証導入を進めます
- 名大MS365 ID
  - 2022年10月にサービス終了の予定です

# 名大IDによるログイン（CAS）の多要素認証化

継続



- 名大ポータルなどで使われているCASによる認証（名大ID + パスワード）を、多要素認証化（名大ID + パスワード + 認証コード）します
  - 2022年2月24日（木）：主要情報サービス（名大ポータル、財務会計/人事給与/教務システム）
  - 2022年3月：その他サービス

CAS多要素認証への準備のための情報 <https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/nuid/CAS/>



# CASとは

- Central Authentication Serviceの略で  
様々な情報サービスの認証(名大ID + パスワード)を担うサービスです



これがCAS

The image shows the login page for the Central Authentication Service (CAS). The title "Central Authentication Service (CAS)" is at the top in a dark blue header. Below the header, the text "名古屋大学ID およびパスワードを入力してください" (Please enter your Nagoya University ID and password) is displayed. There are two input fields: "名古屋大学ID:" (Nagoya University ID) and "パスワード:" (Password), both with yellow backgrounds.

# 多要素認証CASとは

- 名大IDとパスワードといった要素に加えてワンタイムパスワードとして6桁の数字（以下「**認証コード**」）を認証に使うことを言います。

名古屋大学 Central Authentication Service

名古屋大学IDおよびパスワードを入力してください

名古屋大学ID:

パスワード:

ログイン

セキュリティの理由から、認証が必要なサービスのアクセス終了時には、ウェブブラウザをログアウトし、終了してください

名大ID + パスワード

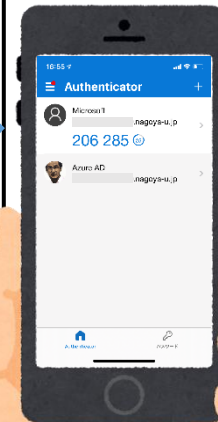


名古屋大学 Central Authentication Service

確認コード:

ログイン

認証コード

スマホ用  
認証アプリ

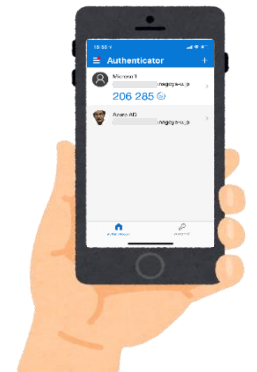
または

PC用  
認証アプリハードウェア  
トークン

# 認証コードはどうやって確認するのか

- 認証シードを認証アプリに登録すると表示されます
- 認証シードは，学内ネットワークから名古屋大学IDとパスワードで認証した後に入手できます
- 認証アプリは代表的なものとしてGoogleやMicrosoftのものがあります．PC用の認証アプリもあります．

- 認証アプリが利用できない人はハードウェアトークンを利用して下さい（部局等で購入して利用）



[https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/nuid/CAS/mfa\\_cas\\_HWtoken\\_registration.html](https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/nuid/CAS/mfa_cas_HWtoken_registration.html)

# 認証シードの認証アプリへの登録の手順


- 認証シードの認証アプリへの登録の手順は  
下記サイトを参照してください

[https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/nuid/CAS/mfa\\_cas\\_seed\\_registration.html](https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/nuid/CAS/mfa_cas_seed_registration.html)

# 認証シートが正しく登録できたか不安...

- 認証シートが正しく登録されているか、下記のサイトでテストできます。

[https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/nuid/CAS/mfa\\_cas\\_authentication\\_test.html](https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/nuid/CAS/mfa_cas_authentication_test.html)

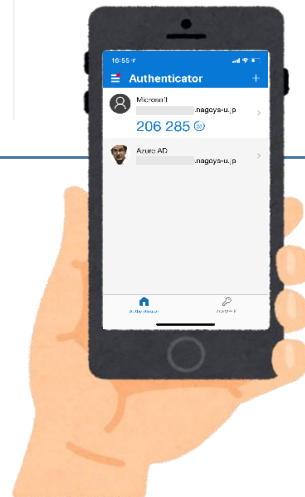


名古屋大学IDおよびパスワードを入力してください(Input your Nagoya University ID and password)

名古屋大学ID(Nagoya University ID):

パスワード(Password):

MFAチェックサイト



成功

失敗

← → ↻ 🏠 🔍 https://auth-mfa-check.icts.nagoya-u.ac.jp/phpCasClient/

**認証成功。多要素認証CAS利用OKです。**

[Logout](#)

❌ Credentials are rejected/invalid and authentication attempt has failed.

認証コード(Authentication code):

[ログイン\(Login\)](#)

打ち間違いかもしれないので再入力  
→それでもダメならシート登録やり直し

# Microsoft 365 (MS365)

- MSのデスクトップ (PC) 版ソフトやクラウドサービス無償利用可能
  - 教職員・学生がMicrosoft Office 365を無償で利用可能
  - 私用PC, スマホでも利用可能

Officeの入手法案内

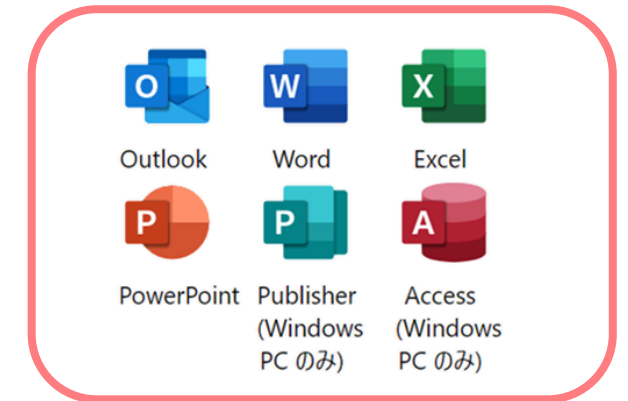
<https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/thersoffice365/>

## • お願い

- 各自でソフトのインストール作業をお願いします
- 機構アカウントではなく名大MS365アカウントでOneDriveなど利用中の場合は、2022年6月までに下記ページを参考に移行作業を行ってください

MS365アカウント移行方法

<https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/thersmigration/>



# Teamsの案内と移行のお願い

- オンライン授業や会議をTeamsで開催できます
- グループ内コミュニケーションにもTeamsをご活用ください

## 機構アカウント Teamsへの移行のお願い

来年度以降も利用予定のあるチームはなるべく早く、名大MS365アカウント（～@x0.nagoya-u.jp）から機構アカウント（～@thers.ac.jp）への移行作業を行ってください。移行を支援するため、チームのメンバーとチャンネルをまとめて移行するサービスを実施します。詳細は下記のページをご確認下さい。

※複数のアカウントを切り替えて異なるチームの活動に参加することは煩雑となりますので、一斉移行にご協力下さい。

※この時期の切替は強制ではありません。講義のチーム等については、授業終了後等の適切な時期を各自で御判断ください。

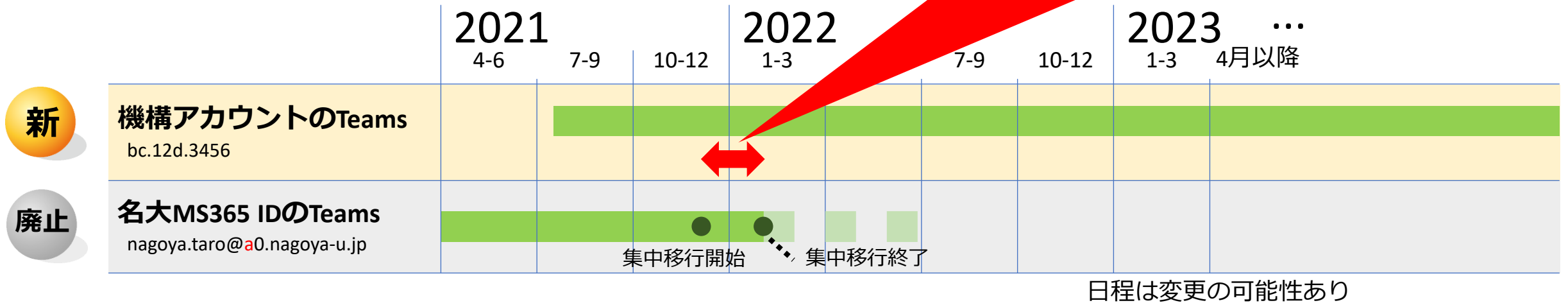
## ■ Teams移行方法のご案内

<https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/thersmigration/teams/>



# Teams移行スケジュール

**集中移行期間：2021/12/13～2022/1/15**  
(移行サービス, マニュアル等を提供します)



## • 移行のお願い

- 複数アカウントでTeamsを利用することによる混乱を減らすため集中移行期間を設けました
- 名大MS365アカウントでTeamsを利用されている方は機構アカウントを設定し、**2022年1月15日を目安に**移行作業を行って下さい
- Teamsの移行にあたっては、Teamの参加者で事前にタイミングを共有して進めることで効率的な移行が行えます

### Teams移行方法

<https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/thersmigration/teams/>



# メールサービス

- 高い利便性と安全性を持つ機構メールが利用可能です
  - メールボックス容量100GB（これまでは0.5GB）
  - 多要素認証により安全性を高めます
- お願い
  - 全学メールは各自で移行作業（メールソフトの設定変更、受信済メールの保存等）をお願いします



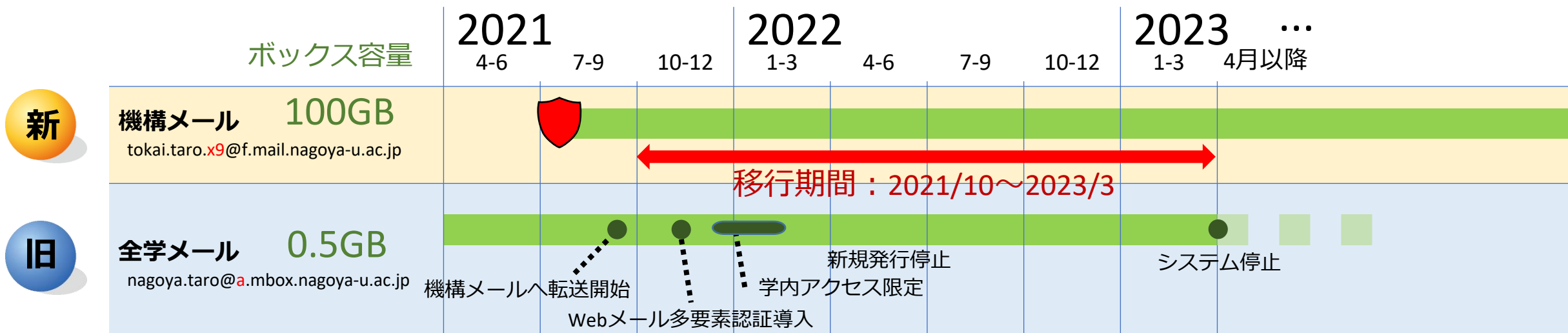
**新** 機構アカウントによるメール  
(機構メール)

[tokai.taro.x9@f.mail.nagoya-u.ac.jp](mailto:tokai.taro.x9@f.mail.nagoya-u.ac.jp)

**旧** 全学メール  
2023年4月システム停止に  
向けて順次機能を制限します

[nagoya.taro@a.mbox.nagoya-u.ac.jp](mailto:nagoya.taro@a.mbox.nagoya-u.ac.jp)

# メールサービス移行スケジュール



## 全学メール

多要素認証を導入

日程は変更の可能性あり

- 利用停止に向けアクセス場所制限，アドレス新規発行停止などを行います
- 機構メールへの転送を開始しました
- 移行のお願い
  - 全学メールは移行期間内に移行作業（メールソフトの設定変更，受信済メールの保存等）をお願いします

# 全学メールの認証が変わります

セキュリティ強化のため、全学メールの認証に新たな操作や制限が加わります。



## 1. Webメール（ブラウザでのメール利用）に **多要素認証**を導入しました【2021年11月】

- パスワードに加え、スマートフォンなどの認証アプリを用いて認証します

## 2. メールソフトによるメールの送受信を **学内からのアクセス**に限定します【2021年12月以降順次】

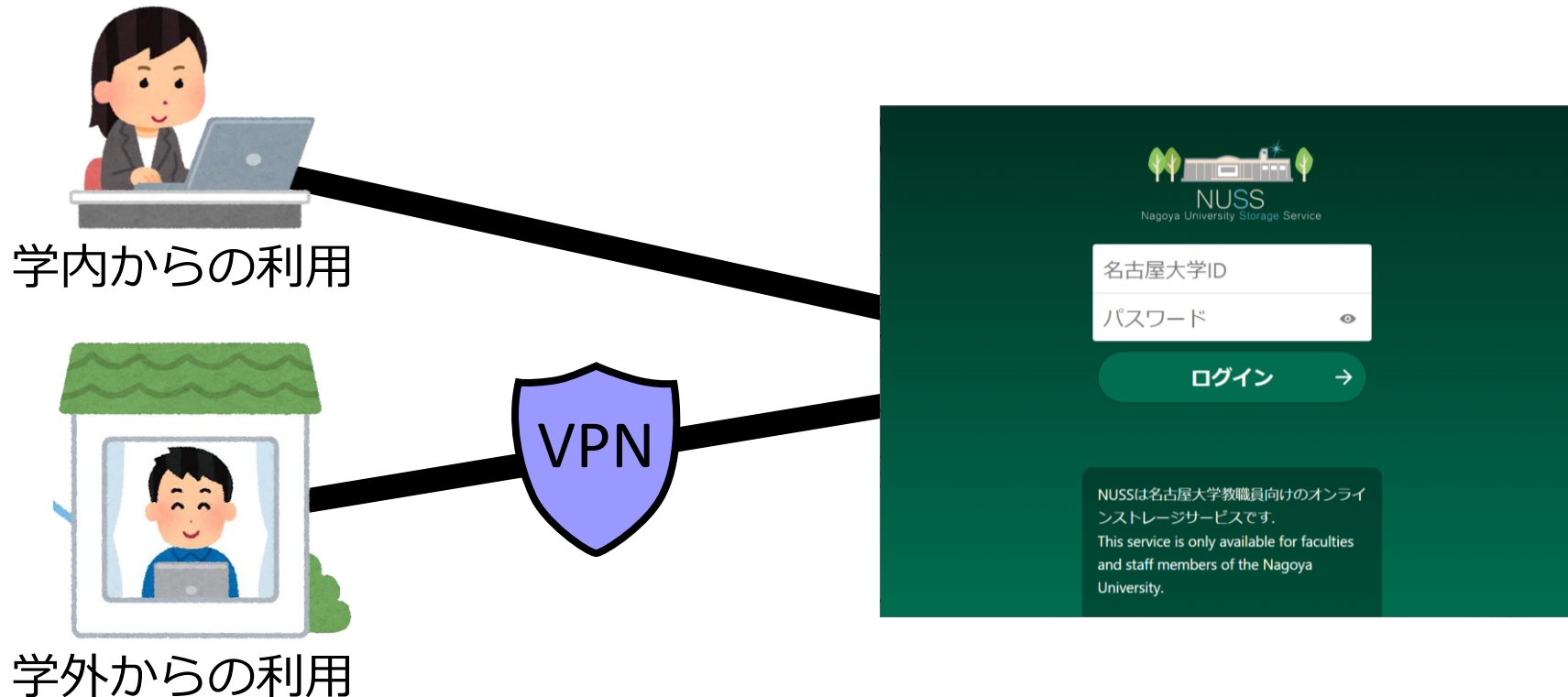
- VPNで接続すれば学外からでも送受信できます

※ **旧** 全学メールは **新** **機構メール**に**転送**されています  
機構メールは学外からアクセスできます



# NUSSログインの学内限定化

- ファイルへの不正なアクセスを防ぐため認証を強化
  - 2022年4月からログインが学内限定になります
  - 学外からログインする際はVPNサービスをご利用ください



# VPNサービスの認証強化

- より安全な業務遂行のためVPNサービスの認証を強化
  - 従来のメールとID・パスワード認証から多要素認証に移行しました
  - 従来の認証方式は2021年12月10日に終了しました
- 新たな多要素認証を使ったVPNサービス利用法
  - 以下のページを参照し新たな方式へ移行してください

全学向けVPNサービス

<https://vpn-portal.nagoya-u.ac.jp/>

事務向けVPNサービス

<https://svpn-portal.nagoya-u.ac.jp/>

